

国立大学法人琉球大学が 令和5年度知財功労賞において 特許庁長官表彰を受賞！



知財功労賞とは

経済産業省特許庁では毎年、知的財産権制度の発展及び普及・啓発に貢献のあった個人に対して「知的財産権制度関係功労者表彰」、また、制度を有効に活用し円滑な運営・発展に貢献のあった企業等に対して「知的財産権制度活用優良企業等表彰」として、経済産業大臣表彰及び特許庁長官表彰を行っています。両表彰を合わせて「知財功労賞」と総称しています。

令和5年度知財功労賞

今年度は、経済産業大臣表彰として個人1名と企業等7者、また、特許庁長官表彰として個人3名と企業等14者が表彰され、琉球大学はオープンイノベーション推進企業として特許庁長官表彰を受賞しました。「発明の日」である4月18日に表彰式が執り行われ、琉球大学からは木暮副学長が表彰式に出席されました。



特許庁
知財功労賞サイト

琉球大学の主な受賞ポイント

① 地域共創と産学官連携の両方を同時に推進することを目的に「琉球大学イノベーションイニシア

ティブ」を令和2年4月に立ち上げ、「研究推進機構」と「地域連携推進機構」との連携のもと、地域における産学連携や共同研究を通して地域のオープンイノベーション拠点としての機能を強化してきたこと。

② 教員と学生が地域企業と連携し、研究シーズや事業アイデアを活用して商品を開発する「琉球大学ブランド商品開発支援事業」を学内プロジェクトとして平成28年度から実施し、特許や商標の創出及び活用につなげていること。

③ 「産学連携・知的財産チーム」を設置し、知的財産の創出段階から活用まで一貫した支援を行っていること。



受賞ポイント詳細

琉球大学の知財活用事例「美らハタ®」

琉球大学は、オリオンビール株式会社等と協同しミイバイ（ヤイトハタ）の陸上養殖プロジェクトを実施しています。養殖したヤイトハタは「美らハタ®」として商標を取得し、県内ホテルでの提供やインターネット販売もされており、観光関連産業の活性化にも貢献しています。

本プロジェクトでは、養殖に太陽光発電や海水の再利用等、「食」



特許庁長官（中央左）と琉球大学木暮副学長（中央右）

や「エネルギー」の循環社会モデルを形成することで、フードロスの解消やエネルギー不足などの社会問題の解決に貢献しています。

国立大学法人琉球大学
住所：沖縄県中頭郡西原町字千原1番地
HP: <https://www.u-ryukyuu.ac.jp/>

お問合せ先
経済産業部地域経済課・知的財産室
☎098-866-1730

